

第 18-1 日本診療情報管理学会

1. 理事会

- (1) 開催回数 3 回
- (2) 出席者数 延べ 64 名
- (3) 主な議題
 - 1) 2023 年度事業報告および 2025 年度事業計画 (案)
 - 2) 2023 年度収支決算・同監査報告および 2025 年度収支予算 (案)
 - 3) 学術大会
 - ① 2024 年度第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) の開催報告
 - ② 2025 年度第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉) の進捗状況
 - ③ 2026 年度第 52 回日本診療情報管理学会学術大会 (岩手) の開催 (案)
 - ④ 2027 年度第 53 回日本診療情報管理学会学術大会 (静岡) の開催 (案)
 - 4) 委員会等
 - ① 編集委員会
 - ② 生涯教育委員会・研修会
 - ③ 国際統計分類委員会
 - ④ POS 等検討委員会
 - ⑤ 退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会
 - ⑥ 定款規約委員会
 - ⑦ 研究等倫理審査委員会
 - ⑧ 倫理委員会
 - ⑨ 役員等選考委員会
 - ⑩ 50 周年記念事業検討ワーキンググループ
 - 5) 国際関連事業
 - ① WHO-FIC 年次会議
 - ② WHO-FIC 教育普及委員会 (EIC)
 - ③ WHO-FIC 教育普及委員会 (EIC) 四半期会議
 - ④ 日本 WHO 国際統計分類協力センター協力ネットワーク拡大運営会議
 - ⑤ IFHIMA 関連会議
 - 6) 厚生労働科学研究費補助金研究事業
 - ① 厚労科研班会議
 - ② 厚労科研令和 6 年度報告書
 - ③ 厚労科研令和 7 年度計画
 - 7) 診療情報管理士教育委員会関連事業
 - 8) 厚生労働省関連審議会事業
 - ① 厚生科学審議会がん登録部会
 - ② 社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会
 - ③ 社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会
 - 9) 日本医療安全調査機構
 - ① 再発防止委員会

②血液検査パニック値専門分析部会

10) その他

2. 評議員会

(1) 開催回数 2 回

(2) 出席者数 102 名（定足数 112 名、出席者 47 名、委任状 55 通）※第 2 回はメール審議により開催

(3) 主な議題

1) 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会

2) 各委員会・研修会等

①編集委員会

②生涯教育委員会・研修会

③国際統計分類委員会・協力者会議

④定款規約検討委員会

⑤倫理委員会

⑥POS 等検討委員会

3) 国際関連事業

①WHO-FIC・EIC 等関連事業

②日本 WHO 国際統計分類協力センター協力ネットワーク

③IFHIMA 関連事業

4) 厚生労働科学研究費補助金研究事業

①ICD-11 の我が国における普及・教育に資する研究

5) 国際診療情報管理士教育

6) 中国・四国支部研修会

7) 厚生労働省関連審議会事業

①厚生科学審議会がん登録部会

②社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会

③社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会

8) 関連団体との事業等

①退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会

②再発防止委員会

③血液検査パニック値専門分析部会

9) 診療情報管理士教育委員会関連事業

10) 日本診療情報管理士会

11) 2024 年度総会

12) 2025 年度事業計画（案）

13) 2025 年度収支予算（案）

3. 総会

(1) 開催回数 2 回

(2) 開催場所 福岡国際会議場 3 階メインホール（第 1 回）、ウェブ掲載（第 2 回）

(3) 採択事項

<報告事項>

- ・ 2023 年度事業報告
- ・ 2023 年度収支決算・同監査報告
- ・ 第 49 回日本診療情報管理学会学術大会 収支決算・監査報告
- ・ 診療情報管理士教育委員会関連事業報告
- ・ 2025 年度事業計画（案）
- ・ 2025 年度収支予算（案）

<審議事項>

- ・ 第 52 回・53 回学術大会（案）

<表彰>

- ・ 日本診療情報管理学会第 35 巻会誌（診療情報管理）、優秀論文賞および奨励賞各表彰
- ・ 第 20 回診療情報管理士新規指導者認定証の授与および第 5 期・10 期・15 期診療情報管理士指導者更新

4. 会誌『診療情報管理』刊行に関する事項

(1) 編集委員会

- ・ 開催回数 2 回
- ・ 出席者数 延べ 16 名
- ・ 主な議題
 - ① 会誌第 36 巻 1 号～4 号発刊
 - ② 第 36 巻優秀論文賞と奨励賞の選考
 - ③ 50 周年記念誌について
 - ④ 論文相談コーナーについて

(2) 会誌刊行・配布

- ① 第 36 巻第 1 号（100 ページ）2024 年 5 月
- ② 第 36 巻第 2 号（106 ページ）2024 年 8 月
- ③ 第 36 巻第 3 号（114 ページ）2024 年 11 月
- ④ 第 36 巻第 4 号（96 ページ）2025 年 2 月

5. 生涯教育と診療情報管理士指導者認定に関する事項

(1) 生涯教育委員会

- ・ 開催回数 3 回
- ・ 出席者数 延べ 20 名
- ・ 主な議題
 - ① 2024 年度生涯教育研修会の開催
 - ② 2024 年度生涯教育研修会、年間プログラムの企画立案
 - ③ 2024 年度第 20 回診療情報管理士指導者試験および認定
 - ④ 診療情報管理士指導者の更新 第 5 期・第 10 期・第 15 期
 - ⑤ 認定団体の新規申請および更新
- ・ 診療情報管理士新規指導者認定および更新者

①第 20 回診療情報管理士指導者認定試験 2024 年 6 月 8 日（土）

②第 20 回診療情報管理士新規指導者認定 1 名

檉村 菜穂

③第 5 期更新者 5 名

池田 みゆき、勝元 伸二、河村 保孝、下戸 稔、板垣 恭子

④第 10 期更新者 5 名

桜澤 邦男、直江 一彦、初山 貴、細川 敬貴、堀本 江利子

⑤第 15 期更新者 5 名

中田 悠太、平岡 紀代美、三尾谷 裕実、虫明 昌一、森藤 祐史

・認定団体（順不同）

①特定非営利活動法人（NPO 法人）北海道診療情報管理研究会②公益社団法人 福岡県病院協会③近畿病歴管理セミナー④長崎県診療情報管理研究会⑤北陸診療情報管理研究会⑥日本診療情報管理士会⑦広島診療情報勉強会⑧宮城県診療情報管理研究会⑨山口県診療情報管理研究会⑩長野県診療情報管理懇話会⑪熊本診療情報管理懇話会⑫佐賀県診療情報管理懇話会⑬特定非営利活動法人東海診療情報管理研究会⑭四国診療情報管理研究会⑮岩手県診療情報管理研究会

6. 国際統計分類に関する事項

（1）国際統計分類委員会

- ・開催回数 3 回
- ・出席者数 延べ 30 名
- ・主な議題
 - ①厚生労働省関連会議
 - ② WHO-FIC 関連
 - ③厚生労働科学研究
 - ④日本診療情報管理学会学術大会シンポジウム
 - ⑤ウェブサイトによる情報発信

（2）国際統計分類委員会協力者会議

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 延べ 20 名
- ・主な議題
 - ①講演「疾病、傷害及び死因統計分類」の改正に向けて」
 - ②講演「ICD-11 の基本的な位置づけと情報技術との関連性および AI 関連への応用に向けた視点」
 - ③グループディスカッション（老衰死について）

7. 円滑な学会運営のための定款・規約に関する事項

（1）定款規約検討委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 7 名
- ・主な議題

①旅費内規の改定について

8. 倫理に関する事項

(1) 倫理委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 6 名
- ・主な議題
 - ①診療情報の記録指針、診療情報管理士業務指針の改訂について
 - ②指針改訂ワーキンググループの設置

(2) 指針改訂ワーキンググループ

- ・開催回数 6 回
- ・出席者数 延べ 51 名
- ・主な議題
 - ①診療情報管理士業務指針の改訂について

(3) 研究等倫理審査委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 6 名
- ・主な議題
 - ①「用語“Metastatic”の解釈の揺れに関する国内の実態調査」の審査について

9. ICTに関する事項

(1) 医療 ICT 推進委員会 開催なし

10. 国際診療情報管理士教育に関する事項

(1) 国際診療情報管理士教育ワーキンググループ 開催なし

11. 診療記録に関する事項

(1) POS 等検討委員会

- ・開催回数 2 回
- ・出席者数 延べ 14 名
- ・主な議題
 - ① POS に準拠した医療健康情報記載の普及に関する検討
 - ②標準化退院時サマリーの普及と洗練の検討
 - ③国際化患者サマリー（IPS）日本版の検討
 - ④生活機能サマリーの標準化の検討

12. 組織強化に関する事項

(1) 会員数 正会員 3806 名 賛助会員 18 名（2025 年 3 月 24 日現在）

- ・正会員の入会 163 名 正会員の退会 224 名
- ・賛助会員の入会 0 名 賛助会員の退会 0 名

(2) メールマガジン活用による情報共有

・送信内容

- 「第 20 回診療情報管理士指導者認定」(新規) および
- 国際診療情報管理士教育 (7 月開始) の募集開始
- 国際診療情報管理士教育 (7 月開始) 募集中
- (日本病院会) 病院中堅職員育成研修
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) 事前参加登録始まる
- ICD-11 研修会 (厚労科研) のご案内
- 学会費請求のご案内遅延について
- 国際統計分類委員会からのお知らせ
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) 事前参加登録受付中
- 第 119 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) のご案内
- 「投稿規程」の一部変更について
- 国際統計分類委員会からのお知らせ
- 一般社団法人日本血液製剤機構主催シンポジウム開催のお知らせ
- 第 120 回生涯教育研修会 (モーニングセミナー) のご案内
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) 事前参加登録の締め切り迫る
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) 事前参加登録の期間を延長
- 「変更届」について
- ICD-11 研修会について
- (日本病院会) 栄養管理セミナー、病院中堅職員育成研修
- 第 121 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) 開催のご案内
- 国際診療情報管理士教育・ICD-11 関連
- 学会費の未納について
- 「診療情報管理士業務指針」・「診療情報の記録指針」の改訂について
- (日本病院会) 病院経営管理研修、病院中堅職員育成研修
- (日本病院会) 感染対策担当者のためのセミナー
- 第 121 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) の締め切り迫る
- (日本病院共済会) 福利厚生制度「日本病院会倶楽部」加入方法および病院パスコード変更のお知らせ
- 学会誌『診療情報管理』36 巻 3 号のご郵送先につきまして
- 第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉県) ウェブサイト公開
- 国際診療情報管理教育の受講期限について
- 学会費のお支払いがまだの方へ
- 年末年始休業期間
- ICHI 研修会開催のお知らせ
- 第 122 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) 開催のご案内
- 第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉) のご案内
- 第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉) 演題登録が開始
- 第 122 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) 2 月 28 日締切
- 第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉) 演題登録受付中
- 第 122 回生涯教育研修会 (対面・ライブ配信) 締切延長

○演題登録申込期間延長決定

○「第 21 回診療情報管理士指導者認定」および「第 1、6、11、16 期診療情報管理士指導者取得対象者の継続受審」について

○2024 年度第 2 回日本診療情報管理学会 総会について

○国際診療情報管理士教育（7 月開始）の募集について

(3) 役員等候補選考委員会

・開催回数 1 回

・出席者数 5 名

・主な議題

①役員改選の日程について

②次期評議員候補推薦依頼（日病推薦枠）について

③次期支部長候補の推薦について

④次期評議員候補の推薦について

13. 関連団体等との合同事業

(1) 日本 WHO 国際統計分類協力センター協力ネットワーク運営会議

(2) WHO-FIC

(3) IFHIMA

(4) 厚生労働省

1) 厚生科学審議会 がん登録部会

2) 社会保障審議会統計分科会 疾病、傷害及び死因分類専門委員会

3) 社会保障審議会統計分科会 生活機能分類専門委員会

(5) 一般社団法人日本医療情報学会

1) 退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会

(6) 一般社団法人日本医療安全調査機構

1) 再発防止委員会

2) 血液検査パニック値専門分析部会

(7) 後援・協賛等依頼関連

1) 日本健康科学学会第 38 回学術大会後援名義使用

依頼元 一般社団法人 日本健康科学学会

14. 研究成果等を顕彰する事項

(1) 日本診療情報管理学会会誌『診療情報管理』第 36 巻 優秀論文賞

1) 原著論文 「介護保険認定調査票の国際機能生活分類（ICF）による試行的記述」

筆頭著者 本野勝己 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科

(2) 日本診療情報管理学会会誌『診療情報管理』第 36 巻 奨励賞

1) 調査報告 「電子カルテシステムにおける性同一性障害者の性別データの取り扱いに関する現状調査」

筆頭著者 森藤祐史 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター
医療情報部

15. 厚生労働科学研究に関する事項

(1) 令和 6 年度厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（統計情報総合研究事業））

1) 研究課題名「ICD-11 の我が国における普及・教育に資する研究」

2) ICD-11 研修会

[中級]

- ・ 会場：東京（6 月 22 日・土）、大阪（7 月 6 日・土）
- ・ 参加者：計 59 名（東京会場：現地 9 名、WEB24 名、大阪：現地 26 名）
- ・ 内容：ICD-11 に関する指導者の養成、指導方法の検討を目的としたグループワークによる研修。

[初級]

- ・ 会場：広島（8 月 3 日・土）、東京（9 月 7 日・土）、熊本（10 月 26 日・土）
- ・ 参加者：計 109 名（広島会場：24 名、東京会場：51 名、熊本会場：34 名）
- ・ 内容：スクール形式による ICD-11 の解説とコーディング研修。

[地域セルフ研修会]

- ・ 内容：協力者による ICD-11 の勉強会。科研班より講師派遣や教材提供等を行った。
- ・ 開催地：岡山県、沖縄県、大阪府、兵庫県、富山県
- ・ 参加者：258 名

3) 各学会等への ICD-11 普及活動

[日本内科学会総会・講演会（第 121 回）]

- ・ 日時：2024 年 4 月 13 日（土）
- ・ 会場：東京国際フォーラム
- ・ 概要：一般演題

「新しい国際疾病分類 ICD-11 の特徴と、ICD-10 との違い「心臓病」における検討」

[日本不整脈心電学会学術大会（第 70 回）]

- ・ 日時：2024 年 7 月 18 日（木）
- ・ 会場：ホテル日航金沢
- ・ 概要：JHRS Journal Session「国際疾病分類の第 11 回改訂版」を検討する」

[日本心臓病学会学術集会（第 72 回）]

- ・ 日時：2024 年 9 月 27 日（金）
- ・ 会場：仙台国際センター
- ・ 概要：ポスター発表「新たな国際疾病分類（ICD-11）の特徴 循環器系疾患の検討」

[日本心不全学会学術集会（第 28 回）]

- ・ 日時：2024 年 10 月 4 日（金）
- ・ 会場：大宮ソニックシティ
- ・ 概要：コミュニケーションハブ特別企画

「新たな国際疾病死因分類（ICD-11）の特徴循環器、特に心不全の分類について」

[日本脳神経外科学会学術総会（第 83 回）]

- ・ 日時：2024 年 10 月 16 日（水）～10 月 18 日（金）
- ・ 会場：パシフィコ横浜
- ・ 概要：ポスター発表「脳神経外科と世界保健機関国際統計分類（WHO-FIC）中心分類」

4) ICD-11 導入状況に係る海外調査

5) 生成 AI (ChatGPT) によるオートコーディング試験

16. 生涯教育研修実施に関する事項

- (1) 開催回数 4回 (第119回～122回)
- (2) 開催方法 会場参集およびライブ配信
- (3) 全参加者数 延べ645名
- (4) 各回概要

1) 第119回生涯教育研修会

- ・開催方法：会場参集およびライブ配信
- ・日時：2024年7月20日(土)
- ・参加者数：206名
- ・プログラム

講演1 「ICD-11と脳神経外科について」

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会 北上済生会病院 病院長 福島 明宗 氏

講師：社会医療法人医仁会 中村記念病院 副院長 瀬尾 善宣 氏

講演2 「医療DXについて」

座長：川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科 学科長・特任教授

阿南 誠 氏

講師：厚生労働省医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室 室長補佐

吉井 史歩 氏

シンポジウム 「診療情報の共有と連携について」

座長：医療法人徳洲会 大阪本部 勝元 伸二 氏

演者：医療法人社団正心会 岡本石井病院 事務部 小澤 貴久代 氏

演者：順天堂大学医学部附属練馬病院 診療録管理室 森田 真知子 氏

演者：独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター 医療情報管理室 山口 千春 氏

2) 第120回生涯教育研修会

- ・開催方法：会場参集
- ・日時：2024年8月23日(金)
- ・参加者数：117名
- ・プログラム

「ACP (Advance Care Planning) について」

座長：日本診療情報管理学会 監事／独立行政法人地域医療機能推進機構 宇和島病院

総合診療科 科長 宮内 文久 氏

講師：日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 看護副部長 古澤 恭子 氏

3) 第121回生涯教育研修会

- ・開催方法：会場参集およびライブ配信
- ・日時：2024年12月7日(土)
- ・参加者数：207名
- ・プログラム

講演1 「医療現場に係るハラスメントについて」

座長：社会福祉法人高尚会 特別養護老人ホームほほえみ 施設長 星 賢一 氏

講師：株式会社ソラスト 医療事業本部 品質統括部 経営支援グループ 三澤 理恵 氏

講演2 「認知症（医学知識）について」

座長：医療法人立川メディカルセンター 立川綜合病院 病院長 岡部 正明 氏

講師：特定医療法人楽山会 三島病院 副院長／認知症疾患医療センター長 森田 昌宏 氏

シンポジウム 「診療記録の開示について」

座長：学校法人東京女子医科大学 病院事務部 病棟医事課 医療情報課 課長 石崎 義弘 氏

演者：医療法人立川メディカルセンター 立川綜合病院 診療情報管理室 室長

石田 なほみ 氏

演者：独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 診療部 診療情報管理室 診療情報管理係長

平岡 貴代美 氏

演者：独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 事務部 企画課 診療情報管理専門職

島田 裕子 氏

4) 第122回生涯教育研修会

・開催方法：会場参集およびライブ配信

・日時：2025年3月22日（土）

・参加者数：115名

・プログラム

講演1 「高齢化社会が医療・介護機能に及ぼす影響について」

座長：川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科 学科長・特任教授

阿南 誠 氏

講師：厚生労働省医政局 地域医療計画課 地域医療構想推進室 堤 雅宣 氏

講演2 「地域包括ケアシステムの現在と未来について」

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 宇和島病院 総合診療科 科長 宮内 文久 氏

講師：一般社団法人日本血液製剤機構 事業戦略部 主席 谷澤 正明 氏

講演3 「整形外科のICHIと、Joint UseとしてのICFへの期待」

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会 北上済生会病院 病院長 福島 明宗 氏

講師：千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任講師 阿部 幸喜 氏

17. 国際診療情報管理士教育に関する事項

(1) 国際診療情報管理士教育

1) 入講者数 100名（第7期生 68名、第8期生 32名）

2) 修了者数 169名（5分野 22名、4分野 7名、3分野 17名、2分野 34名、1分野 89名）

第18-2 第50回日本診療情報管理学会学術大会

1. 主 催 一般社団法人日本病院会 日本診療情報管理学会
2. 形 式 現地開催
3. 会 期 2024年8月22日(木)・23日(金)
4. 会 場 福岡国際会議場
5. テーマ 医療ビッグデータ時代における適応と進化
6. 学術大会役員
 - (1) 学術大会長
吉住 秀之 都城医療センター 院長
 - (2) 副学術大会長
森田 茂樹 純真学園大学 副学長
 - (3) 顧問
島 弘志 日本病院会 副会長／新古賀病院 総病院長
園田 孝志 日本病院会 副会長／済生会唐津病院 院長
 - (4) アドバイザー
村中 光 九州医療センター 名誉院長
水元 一博 福岡国際医療福祉大学 看護学部 特任教授
 - (5) 実行委員
福泉公仁隆 九州医療センター 医療情報管理センター 部長(実行委員長)
塩塚 康子 福岡県済生会八幡総合病院 医事課長(実行副委員長)
吉野 博 新別府病院 事務部 専門役(プログラム委員長)
西山 謙 九州大学病院 病院長特任補佐(プログラム副委員長)
丸山こずえ 都城医療センター 医療情報管理部 副部長(大会実行事務局長)
下戸 稔 専門学校福岡医療経営学院 診療情報管理専攻科 科長
長浜 宗敏 沖縄肢体不自由児協会法人事務局 次長
甲斐 一弘 中津胃腸病院 事務長
岩穴口 孝 鹿児島大学病院 医療情報部 助教
鈴木 斎王 宮崎大学医学部附属病院 地域連携担当副病院長
藤田 香織 沖縄病院 内科医長
三木幸一郎 新栄会病院 顧問
濱脇 正好 長崎県北振興局保健部 部長
林田 賢史 産業医科大学病院 医療情報部 部長
谷口研一郎 さが恵比寿メンタルクリニック 院長
 - (6) 日本診療情報管理学会 編集委員会
高橋 長裕 ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問(委員長)
入江 真行 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会 理事長
海野 博資 岡山旭東病院 診療情報管理室 室長
佐藤 弥 市立甲府病院 病院長
寺崎 仁 メディカルコンサルティングオフィス・JIN 代表
星 賢一 特別養護老人ホームほほえみ 施設長

山本 康弘 国際医療福祉大学大学院 診療情報アナリスト養成分野
分野責任者 教授

7. 後援（順不同）

福岡市、公益社団法人福岡県病院協会、一般社団法人福岡県私設病院協会、公益社団法人福岡県医師会、一般社団法人長崎県医師会、一般社団法人佐賀県医師会、一般社団法人福岡市医師会、公益社団法人北九州市医師会、一般社団法人長崎市医師会、一般社団法人佐賀市医師会、一般社団法人北九州市小倉医師会、一般社団法人北九州市戸畑区医師会、一般社団法人筑紫医師会、一般社団法人田川医師会、一般社団法人久留米医師会、一般社法人大牟田市医師会、一般社団法人朝倉医師会、一般社団法人小郡三井医師会、一般社法人大川三潞医師会、一般社団法人浮羽医師会、一般社団法人柳川山門医師会、粕屋医師会、八女筑後医師会、一般社団法人唐津東松浦医師会、一般社団法人伊万里・有田医師会、一般社団法人武雄杵島地区医師会、公益社団法人福岡県歯科医師会、公益社団法人福岡県薬剤師会、一般社団法人福岡県病院薬剤師会、一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会、公益社団法人福岡県理学療法士会、公益社団法人福岡県作業療法協会、一般社団法人福岡県ソーシャルワーカー協会、公益社団法人福岡県社会福祉士会、一般社団法人福岡県精神保健福祉士協会、読売新聞社、日本経済新聞社西部支社、佐賀県診療情報管理研究会、長崎県診療情報管理研究会、熊本診療情報管理懇話会、大分県診療情報管理研究会、宮崎診療情報管理研究会、沖縄県診療情報管理研究会、日本診療情報管理士会

8. 開催内容

- (1) 参加者数 1,761 名（事前登録者数 1,383 名、当日登録者数 142 名、招待者等 236 名）
- (2) 演題数 一般演題 216 演題、学生セッション 66 題（ポスターセッション）

9. 主要プログラム

- (1) 大会長講演「これまでの 50 年これからの 50 年」
演者：吉住 秀之 都城医療センター 院長
座長：末永 裕之 日本診療情報管理学会 理事長／小牧市民病院 名誉院長
- (2) 理事長講演「情報の在り方を巡る最近の話題」
演者：末永 裕之 日本診療情報管理学会 理事長／小牧市民病院 名誉院長
座長：吉住 秀之 都城医療センター 院長
- (3) 基調講演 「AI や診療情報管理を含めた医療情報管理の最新情報」
演者：中島 直樹 九州大学病院 副病院長／医学研究院 医療情報学講座 教授
座長：相澤 孝夫 日本病院会 会長／
社会医療法人財団慈泉会 理事長・相澤病院 最高経営責任者
- (4) 特別講演 1 「ビッグデータ時代の医療情報の利活用」
演者：松田 晋哉 産業医科大学 公衆衛生学 教授
座長：森田 茂樹 純真学園大学 副学長
- (5) 特別講演 2 「診療情報管理士業務の未来」
演者：須貝 和則 国立国際医療研究センター 医事管理部 部長
座長：吉野 博 新別府病院 事務部 専門役
- (6) 教育講演 「What medical information managers in countries that use ICD-11 need to prepare for and what problems they face when transitioning from

ICD-10 to ICD-11, as well as in ICD-11 education.

(ICD-10 から ICD-11 への移行にあたっての問題と教育)」

演者：イスラム・イブラヒム クウェート国 保健省 国立健康情報センター

登壇：清水 貴也 厚生労働省政策統括官付参事官付 国際分類情報管理室 室長
(保健統計室長併任)

森藤 祐史 大阪急性期・総合医療センター 医療情報部 医療情報管理室

渡邊 佳代 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科 教授

阿部 幸喜 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任講師

高橋 長裕 ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問

座長：松本 万夫 東松山医師会病院 院長

藤田 香織 沖縄病院 内科医長

(7) 第 120 回診療情報管理士生涯教育研修会 モーニングセミナー

「ACP (Advance Care Planning) について」

講師：古澤 恭子 武蔵野赤十字病院 看護副部長

座長：宮内 文久 日本診療情報管理学会 監事／宇和島病院 総合診療科 科長

(8) 特別講演 3 「患者の診療情報を第三者に提供する場合の留意事項」

演者：埋田 昇平 松本・永野法律事務所 福岡事務所 所長弁護士

座長：島 弘志 日本病院会 副会長／新古賀病院 総病院長

(9) シンポジウム 1 「保険診療における診療情報管理士の役割」

演者：中江 淳 大阪医科薬科大学病院 医療総管理部 課長

塩塚 康子 福岡県済生会八幡総合病院 医事課 課長

酒主 剛 茨城県立中央病院 総務課 係長

座長：上田英一郎 大阪医科薬科大学病院 診療情報管理室 室長・教授

海野 博資 岡山旭東病院 診療情報管理室 室長

(10) 医療安全セミナー 「医療安全向上に貢献する診療情報管理の役割：医療 DX 時代の展望」

演者：荒井 康夫 北里大学未来工学部データサイエンス学科

メディカルインフォマティクス研究室

座長：岡部 正明 立川総合病院 病院長

(11) シンポジウム 2 「生成 AI 導入前夜に診療記録の在り方と退院時要約の課題を考える」

演者：田村 真吾 九州医療センター 腫瘍内科 科長／外来総合治療センター長

原 成孝 原三信病院 診療支援課 課長代理

座長：西山 謙 九州大学病院 病院長特任補佐

丸山こずえ 都城医療センター 医療情報管理部 副部長

(12) 特別講演 4 「生成 AI による退院時要約の作成、診療記録の在り方考える」

演者：清水 教弘 日本マイクロソフト株式会社 医療・製薬営業本部 本部長

座長：吉住 秀之 都城医療センター 院長

(13) シンポジウム 3 「コアな健康情報の記録と共有」

演者：中島 直樹 九州大学病院 副病院長／医学研究院 医療情報学講座 教授

渡邊 直 医療情報システム開発センター 顧問

来島 裕太 山口県立総合医療センター 医療企画室 主任

大西 丈二 国立長寿医療センター 老年内科 医長

座長：荒井 康夫 北里大学未来工学部データサイエンス学科
メディカルインフォマティクス研究室

主催：POS 等検討委員会

共催：退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会

(14) ランチョンセミナーⅠ

「SPD 業務請負会社が提供する手術室支援業務・統計サービス」

演者：平尾 善弘 株式会社キシヤ デジタルイノベーション部 システム管理課 次長

座長：西山 謙 九州大学病院 病院長特任補佐

共催：株式会社キシヤ

(15) ランチョンセミナーⅡ

「DPC 病院はどこへ向かうのか？～ 2024 年度診療報酬改定を踏まえて～」

演者：藤森 研司 東北大学大学院 医学系研究科 公共健康医学講座
医療管理学分野 教授

座長：川並 岳史 ニッセイ情報テクノロジー株式会社

ヘルスケアコンサルティング営業部 営業課長

共催：ニッセイ情報テクノロジー株式会社

(16) ランチョンセミナーⅢ

「サイバー攻撃の手口と対策～なぜ病院が狙われるのか～」

演者：嶋原 祐輔 株式会社 Blue Planet-works 取締役 上席セキュリティアドバイザー

座長：堺 常雄 日本病院会 名誉会長／株式会社日本病院共済会 代表取締役

共催：株式会社日本病院共済会

(17) ランチョンセミナーⅣ

「電子カルテフォーラム「利用の達人」ミニ事例共有会

～カルテ開示、退院時要約、3 文書 6 情報～」

演者：岸 真司 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 第二小児科部長／
医療情報管理センター長

檜林 敦 川崎市立川崎病院 小児科 担当部長／
医療情報システム管理室 室長

太田 聡司 富士通 Japan 株式会社 ヘルスケア事業本部
電子カルテソリューション事業部 シニアマネージャー

座長：来島 裕太 山口県立総合医療センター 医療企画室 主任

共催：富士通 Japan 株式会社

(18) ランチョンセミナーⅤ

「みんなで挑む適時調査～施設基準管理システムの活用事例～」

演者：竹 佳子 北九州市立八幡病院 経営企画課経営係 主任

座長：只友 裕也 iMedy 株式会社 代表取締役

共催：iMedy 株式会社

(19) ランチョンセミナーⅥ

「医療材料の記録は正確ですか？医療 DX・PHR 時代に求められる記録を効率的に
～マスターからコスト管理の実践～」

演者：渡邊 勝 宮城県立こども病院 診療情報室

座長：田尻 裕 一般社団法人医療材料統合流通研究会 理事

共催：株式会社エフエスユニマネジメント

(20) ランチョンセミナーⅦ

「富士通ヘルスケアソリューションご紹介～診療情報管理システム・文書管理システム～」

演者：近藤 静司 富士通 Japan 株式会社 ヘルスケア事業本部 部門ソリューション事業部

斎藤精一郎 富士通 Japan 株式会社 ヘルスケア事業本部 部門ソリューション事業部

座長：帯刀 毅 富士通 Japan 株式会社 ヘルスケア事業本部 部門ソリューション事業部 マネージャー

共催：富士通 Japan 株式会社